

# 労使研

「情報」第67号 2025年1月

労使関係研究協会

〒105-0014

東京都港区芝2-20-12

友愛会館9階

一般財団法人日本労働会館内

TEL. 03-3453-5386

FAX. 03-3451-1710

<http://roshiken.net/>

[roshiken@rodokaikan.org](mailto:roshiken@rodokaikan.org)

## 賀 正

本年もよろしくお願ひ申しあげます



# 2025年 新年のご挨拶

一般財団法人日本労働会館  
代表理事 宮本礼一



明けましておめでとうございます。

2025年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、日頃より一般財団法人日本労働会館の運営ならびに友愛労働歴史館事業および労使関係研究協会業務、さらには当財団の財政基盤を支えていますホテル・ローズステイ東京芝公園の運営などにご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、国内では多くの企業で賃金の伸び率が上昇と定額減税などによって個人消費が持ち直し、さらには円安効果などによる海外インバウンド需要に支えられ、わが国経済は2四半期連続でプラス成長を続けています。

一方では、少子高齢化と労働人口の減少に加えて、AIによる情報産業をはじめとする多くの産業でのデジタル化の進展や、自動車のEV化などによる産業構造の変化、さらには本年1月に就任するトランプ大統領によるアメリカでの保護貿易政策の強化など、今後のわが国経済にとっても大きな影響を及ぼすことが予想されています。

また、政治の分野では、昨年10月に行なわれた衆議院選挙では、国民民主党など野党が躍進し、自民党が半数割れとなる歴史的な転換点を迎える結果となりました。

このように、政治経済システムが大きな岐路に立ち、変革の波が押し寄せる状況下において、当財団が展開する友愛労働歴史館事業や労使関係研究協会事業は、これまで以上に大きな役割が期待されています。

一般財団法人日本労働会館は、このような諸般の情勢下を鑑みつつ、この新たな一年を希望に満ち溢れる年にしていくために皆さんと共に精進していくことをお誓い申し上げ、2025年の年頭のご挨拶とさせていただきます。

## ◆歴史館を届けます◆

### 全国出張講演の実施について

友愛労働歴史館は、友愛会創立100周年の2012年8月1日に新装オープンした友愛会系労働運動、社会運動に関する歴史資料館です。

友愛労働歴史館は、①友愛会以来の日本労働運動、②友愛会ゆかりの政治活動、③ユニテリアンゆかりの社会運動、に関する史料館をめざしています。新規事業として、今年度から常設展示「日本労働運動の100年余」の歴史を広く知らしめることを目的に「出張講演」も積極的に行うこととしました。

時間や講演内容については、以下の例を参考に、ご相談ください。

#### [定番コース]

①60分コース<基礎簡潔編・一般向き、職場役員及び執行委員向き>

ようこそ友愛労働歴史館へ（日本労働運動発祥の地）

第一部 労働運動前史 福澤諭吉とユニテリアン

第二部 戦前の労働運動 1897年（明治30年）～1940年（昭和15年）

第三部 戦後の労働運動 1946年（昭和21年）～

第四部 友愛会、鈴木文治・松岡駒吉のメッセージ

②90分コース<基礎編・執行委員及び職場役員向き>

常設展示スライド使用「日本労働運動の100年余」

①の詳細版

③90分コース<詳細編・執行委員向き>

日本労働運動の100年余から民主的労働運動を探る

②の詳細版

#### [オプションコース]

A生産性運動三原則 20～30分

Bリーダーシップ論の基礎 20～30分

C労使関係論（コーポレートガバナンス）

D労働組合にとってなぜ政治が必要なのか 60分以上



講師料は無料、旅費交通費は今年度から財団で負担します。

その他、日程・講演内容等について早めにご相談ください。

Tel. 050-3473-5325

友愛労働歴史館メール



東京観光・出張・研修・受験の宿泊は  
ローズステイ東京芝公園をご利用ください  
(旧三田会館)



ローズステイ東京芝公園  
公式WEBページ